



CLUB OFFICE
京都YMCA 三条本館
京都市中京区三条通柳馬場角
TEL 075-231-4388

THE Y'S MEN'S CLUB OF

Kyoto Prince

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

2021



Bulletin
2021.1.1発行
第35巻第7号通巻421号

主題
国際会長 VALUES, EXTENSION and LEADERSHIP
アジア会長 変化をもたらそう 奮い立たせよう
西日本区理事 Let's do it now!
京都部部长 人生は一度きり

2022に向け誇りを持って All is well.
出会いから全てが始まる

聖句
わたしたちが互いに愛し合うならば、神はわたしたちの内にとどまってくれ、神の愛がわたしたちの内です。

ヨハネへの手紙 第4章12節



「2020年 早くも上半期が終了」

第35代会長 澤田 哲平

2020年期、早くも上半期が終了いたしました。本来であれば、月2回の例会、夏のソラシドキャンプや京都部会、またワイズデーなど様々な活動を通し、毎年同様、充実したクラブライフを送っていたかと思えます。

7月より始まった今期。すでに活動にある程度の制限が生じることは予測していましたが、想像以上に活動が制限され、難しい上半期だったと感じています。

ご承知の通り、プリンスクラブの例会は京都府指針を開催基準とし、3段階のレベル1:注意喚起基準であった場合は「ホテル例会開催」、レベル2:警戒基準以上であれば「ZOOMによる例会」と決定させていただきました。

8月早々には警戒基準に入り、以降、ホテル例会は中止し、ZOOMによる例会が実施されることとなりました。が、やはりZOOMでは企画内容に限界があり、また通信環境等により出席が難しいメンバーもおられ、改めてこれまでの例会の有り難さを感じた次第です。

そこで出席義務のない、自由参加の「有志の会」をドライバー委員会に企画いただき、参加に無理のないメンバー間で親睦を持つ機会を設けていただきました。YMCAを会場とし、直接参加することが難しいメンバーはZOOMでつなぐハイブリッド会。また11月のリトセンオータムフェスタ、12月のクリスマス会。顔を合わすというのはやはり楽しく、またちょっとした雑談からお互いの意思を言い合わせることもできます。

改めてですが、今期の会長主題は、「より強い絆で ～仲間って本当にいいものですね～」です。今も日々状況が悪化し、下半期は有志の会すら開催が難しくなっていくかもしれません。このように誰にとっても困難だからこそ、メンバー間の「より強い絆」がなによりも大切ではないでしょうか。仲間っていいもんだな、と思えるクラブですよね、プリンスクラブは。

新人会長として半年、三役をはじめメンバー皆さんに支えられ、本当にありがたく感じつつ、そして反省点も多々ありながら…、ワイズメンへの理解を深める日々です。

会長主題

より強い絆で

仲間って本当にいいものですね

会長 澤田 哲平
副会長 三村 良行
飯尾 豊
書記 宇高 史昭
会計 岸 裕也
ネット会長 澤田真紀子

強請月間

IBC・DBC

1月 例会案内

第一例会 新年例会
京都府の指標が「特別警戒基準」なので、中止といたします。

第二例会 半期総会
京都YMCAとZoomにて開催いたします。

例会出席

12月第一	--名
12月第二	--名
在籍者数	17名
メーキャップ	--名
出席率	--%

BFポイント

切手	0pt
現金	0円
累計	0円

ファンド

	円
	円
累計	364,750円

ニコニコ

12月第一例会	0円
12月第二例会	0円
累計	9,000円

12月第一例会

(Zoom 例会)

2020/12/3

森 伸二郎

12月第一例会は、当初ホテルでの開催が予定されていたのですが、京都府のコロナ感染モニタリング指標が特別警戒基準になったので、Zoomのみによる例会となり、午後7時半開始10分前にPCのスイッチONに、IDとPWを入れて会議に参加すると、すでに数人の顔が画面に映し出されました。

今回は、ワイズソングを歌うこともなく、会長挨拶から始まり、画面の向こうのメンバーは、上着を着ている者が居なくて、ホテルに集わないZoom例会と言えども、例会なんだから上着ぐらいは着て欲しいなあと思った次第。みんなが集わない事で、クラブの何事も少しルーズになってしまったような・・・。

西村ドライバー委員長の掛け声で、先日行われた35周年委員会での様子を、参加者から報告する事で始まりました。「会場がリラックスして話ができる場所であった」、「クラブは楽しくなければならぬ」、「35周年から先を見据えた何かを事業としてやろう」、「開催は再来年の春頃で、その頃にはコロナも落ち着いているだろう」などの報告を受けて、何ができるのだろうとの事に話題が移り、盲導犬の事、ののさんの事、プリンスのミッションである「子供たちの未来のために」など、いろいろ出て話が盛り上がった中で、以前にやった「飯盒で・・・」が何となく近々実現される予感で、例会はお開きとなりました。

今流行りの言葉でいうと、サステイナブルなプリンスクラブを目標に、35周年記念事業に取り組めたらと思う次第です。

12月有志の会

2020/12/19

斎藤 謙治

第六回有志の会として、メンバー9名ビジター6名 計15名がザ・プリンス京都宝ヶ池に集いました。現在の社会情勢から当然各人各様の御意見がありましたが、今年最後に仲間に逢いたい気持ちがホテルでの開催となったものと思います。

個人の判断と自己責任で行動せよとの風潮ですが、無責任なマスコミの情報の垂れ流しで、確たる指標を示したアナウンスもなく、いたずらに恐怖心を煽り、先行き不透明感からストレスを溜めるばかりです。政府発表はインフォメーションではなくインテリジェントであってほしいです。

一方、ホテルサイドの感染予防の配慮は検温、消毒は当然として、密にならないように着席、キャパ160席のロイヤルルームを使用させて頂き、大きめの丸テーブルに4名着席で、ソーシャルディスタンスも取れていたと思います。

有志の会次第は開会、ゲスト・ビジターの紹介、会長挨拶、乾杯に続き、シンプルな食事で酒量も上がらなかった様子です。

当日のメインは、ゲストにお迎えしたマジシャン山下翔吾氏のマジックショーでした。中でもテーブルマジックのトランプ捌きは圧巻で皆様は「なんでー」の一言しか出ませんでした。

ほんのひと時でしたがコロナ禍を完全に忘れられました。午後8時予定通り閉会
来年は華やかなクリスマス例会が開催出来る情勢であります様、祈念致します。





プリンスクラブの入会は森ワイズの誘いというか脅し?で決意しました(「その年になったら多少でも社会に還元出来る活動をしたら」と言われました)。小野会長第1期目の春でした。そういう訳でワイズメンズクラブのことを碌に何も知らずに入会しました。

入会早々のファミリーキャンプでは小型チャーターバスで赤目四十八滝行きに夫婦で参加しましたが、メンバーの和気藹々の空気に和んだ覚えがあります。赤目滝は初訪問でしたが、それ以外に忘れられない事がありました。男子露天風呂で記念撮影した写真を、どなたか忘れましたがフェイスブックにアップロードしたのですが、すぐに規約違反で削除されたことでした。どうも男性の印が湯を通して見えたそうです?。まあ皆さん気持ちの大きさに感心したものです。

そして印象に残るのがマイマイさんの活動の一部に参加したことです。聴覚障害のある子供達が実際に元気に参加していました。マイマイキャンプの初参加は葛川キャンプでしたが子供達は本当に楽しそうに

行事に夢中でした。それを見ているとこちらにも元気を貰った気分です。

四年半前に次期会長での春に喉頭癌が見つかり急遽入院手術でクラブには迷惑を掛け、又時田会長には連続して会長を受けて頂き感謝とお詫びを致します。昨年のマイマイ加子母キャンプに久しぶりに参加して子供達・地元の案内人さんと共に裏木曾の山歩きは生き還ったように新鮮でした。自分も障害者となり少し子供達の気持ちに寄り添えたかもしれません。これもワイズメンズクラブメンバーになって出会えた出来事です。これからはウイズコロナにより今までのような活動はしにくい状態が当分続くものと思いますが、zoom会議は当方が発話障害なので見ているだけで参加意識が出ませんが何とか工夫して行きたいと思っております。これからも仲良くお付き合いください。

サンライズクラブ便り

新年おめでとうございます、本年もよろしくと、明るく大きな声でお祝いを申し上げたいところですが、一向に収束の兆しも見えないコロナ騒動の中、ワイズ活動はどうなっていくのか見当もつきません。去年はとうとう一度も三クラブでお会いすることは叶いませんでした。今年こそはと祈るばかりです。

1992年より続けてきた東京YMCA山中湖センターの「地域の子供たちのためのクリスマス」も、保護者の強い要望で中止となり、山中湖センターでの12月第一(合同クリスマス)例会も中止となりました。12月の例会はどうしようかと協議した結果、10日(木)に予定を変更した第一例会と、19日(土)の第二(お散歩)例会を合体させ、19日(土)に第一例会/年末納会として散歩の後に中華料理を楽しもうということになったのですが、増え続ける東京の感染者を考慮して、例会の中止を決断しました。32年の歴史の中で初めて一度も例会のない月を迎える羽目になりました。

ハイブリッドだのZoomだのと画面を通しての会合にもやっと慣れてきましたが、しょせん生の声が聞けない集まり。会議の後での飲みニケーションこそが本音を聞く機会です。何が悲しくて画面を通しての飲み会でしょうか。時代の流れで人と接してはいけないとは言え、直接の交流がなければワイズ活動も出来ないと思うのです。一日も早いCOVID-19の終息を願ってやみません。

東広島クラブ便り

京都プリンスクラブのみなさま、東広島クラブから新年のご挨拶を申し上げます。

私は、年々歯科治療が深刻になり、過年も保険診療外の治療となりました。高額のため定期を解約しようとして銀行に行ったところ、「失礼ですがお使い道は」と聞かれました。詐欺を疑われたようです。でも、歯科で金額を言われただけで請求書もなく、治療費だと証明できるものはありませんでした。と思うと頭に血が上り、会社の金を使い込んだとか、女を妊娠させたとかいう息子はおりません、それ以前に伴侶がいません、婚歴なし、嫡子もありません、とまくし立てました。私の勢いに相手は引き下がりお金は出せましたが、言わなくてもいいことまで言ってしまいました。

みなさま、コロナ禍、お障りありませんか。みなさまのご平安をお祈りいたしますので、代わり

1. インターナショナルチャリティーラン

心身に障がいのある子どもたちのためのチャリティープログラムです。今年は「バーチャルラン」！みんなで走って歩いた距離をつなげて東海道五十三次(493km) 走破をめざします。

東海道五十三次に
チャレンジ!

みんなで走った距離をつなげて
東海道五十三次 (京都～東京493 km)
走破をめざします。

Facebook・ホームページで
通過地点▶を随時アップ!



#京都から東海道五十三次にチャレンジ!
SNSで発信して盛り上げよう



日程:2021年1月16日(土)～31日(日)お好きなコースで、どなたでもご参加いただけます。

申込:こちらの専用QRコードからアクセスして必要事項を入力してください。

申込締切:2021年1月25日(月)※当初案内から延長しました。

2. Amazon「みんなで応援」プログラム 京都YMCA へのサポートをお願いします

京都YMCAの保育園やアフタースクールでは、コロナ禍でも、子ども達が心豊かに楽しく過ごせるよう、工夫を凝らしながら環境の整備に努めています。子ども達が必要としている遊具を京都YMCAのほしいものリストにまとめました。



京都YMCAのほしいものリスト

1月度 役員会報告

報告事項

- 今年も京都市立病院へ榎木ワイズと相談して支援を行いたい。
- 京都部地域奉仕・環境事業Zoom懇談会(1/18)開催
- 京都部チャリティーポーリング大会は、中止となりました。

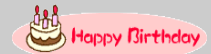
承認された事項

- 新年例会を中止とする。
- 半期総会は、ハイブリッドで例会として開催する。
- 総会議案は、総会までに再度役員に説明して 議案とする。

1月 スケジュール

- 9日(土) 新年例会 (中止)
- 20日(水) 第二例会 半期総会
19:00 京都YMCAとZoom
- 27日(水) 役員会
19:30 Zoom

1月



- 15日 今西 英隆
- 19日 森 伸二郎
- 22日 宇高 史昭

編集後記

昨年の暮れからコロナがより一層蔓延ってきました。僕達はどうしたら良いのか? 真剣に考えて、行動をしなければと思います。今年の我々の活動や35周年記念イベント、皆の知恵を絞って考えたいですね。

ひよこのつぶやき京都版

クリスマスの前日は「イブ」って言いますが、翌日は何て言うんでしょうか?

実は、名前がついているんですよ。「boxing day」って言なんです。

他人をどついても、良いんじゃないんですよ。

BOX、ニコニコボックスみたいに、1年間集めてきたみんなの善意のお金を、今年色々とお世話になった方々に、そのお金を使ってプレゼントするんです。

例えば、毎朝新聞を配達してくれた方とか、郵便配達の方とか、特に今年ならコロナの中頑張ってくれた医療従事者の方達に何かプレゼントするというきっかけになる日なんです。ちょっと良い日な気がしますね。

クリスマスの大事な意味が含まれていますね。